

2010年2月期 第1四半期決算短信（非連結）



2009年6月29日

上場取引所 東

上場会社名 **株式会社イオンファンタジー**
 コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中下 善昭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部本部長 (氏名) 井上 義信
 四半期報告書提出予定日 2009年7月3日
 配当支払開始予定日 —

TEL (043) 212-6203

(百万円未満切捨て)

1. 2010年2月期第1四半期の業績（2009年2月21日～2009年5月20日）

(1) 経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|------|--------|------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2010年2月期第1四半期 | 11,249 | — | 463 | — | 435 | — | 165 | — |
| 2009年2月期第1四半期 | 11,756 | 2.3 | 310 | △ 34.9 | 314 | △ 37.0 | 111 | △ 52.9 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 | |
|---------------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2010年2月期第1四半期 | 9 | 11 | 9 | 11 |
| 2009年2月期第1四半期 | 6 | 14 | 6 | 14 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|---------------|--------|--|--------|--|--------|-----|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 2010年2月期第1四半期 | 21,206 | | 15,927 | | 75.0 | 877 | 99 | |
| 2009年2月期 | 20,854 | | 16,300 | | 78.2 | 898 | 88 | |

(参考) 自己資本 2010年2月期第1四半期 15,927百万円 2009年2月期 16,300百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|--------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2009年2月期 | — | 0 00 | — | 30 00 | 30 00 |
| 2010年2月期 | — | | | | |
| 2010年2月期(予想) | | 0 00 | — | 30 00 | 30 00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無：無

3. 2010年2月期の業績予想（2009年2月21日～2010年2月20日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|---------------|--------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|----------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 第2四半期 累計期間 | 23,160 | — | 1,260 | — | 1,330 | — | 670 | — | 36 | 96 |
| 通期 | 46,780 | △ 2.6 | 3,680 | 1.5 | 3,750 | 1.1 | 1,950 | 0.7 | 107 | 57 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無：無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の摘要 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2010年2月期第1四半期 | 18,175,688株 | 2009年2月期 | 18,175,688株 |
| ② 期末自己株式数 | 2010年2月期第1四半期 | 49,171株 | 2009年2月期 | 48,935株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2010年2月期第1四半期 | 18,126,665株 | 2009年2月期第1四半期 | 18,127,296株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期は、世界的な不況による企業業績の悪化や雇用不安を背景に個人消費の低迷が続き、厳しい経営環境となりました。

このような状況の中で当社は、他社との同質化競争のひとつの要因ともなっている「クレーンゲーム」を中心としたプライズ部門の品揃えを見直し、本来のイオンファンタジーの強みであった大型遊具や体感、キッズメダルを中心としたファミリー部門の再構築を進め、収益構造改革に着手いたしました。

また、新規出店については、厳しい経営環境を踏まえ物件の絞込みを行った結果、第1四半期としては4店舗、5月22日現在5店舗となりました。

尚、4月末に開店した「イオンモール広島祇園」には、核業態の広島祇園サティ店にキッズ特化型の「ファンタジーアイランド」を出店するとともに、従来は他社が出店していたモール専門店ゾーンにファミリー部門を拡充した「イオンファンタジーワールド」を複合出店いたしました。今後は、既存ショッピングセンターも含め、物件を厳選した上でのモールゾーンへの出店を進めてまいります。

当第1四半期の業績は、売上高は依然厳しい状況が続いており、既存店売上高伸び率は当初想定通りの91%にとどまりました。しかしながら、収益構造改革のひとつの成果として、プライズ部門の景品原価の大幅削減や時間外労働の削減等、店舗の管理レベルの向上による営業原価の圧縮及びコストコントロールによる本部販管費の圧縮等で利益計画を上回ることができました。

売上高は112億49百万円（対前年比4.3%減）、営業利益4億63百万円（同49.2%増）、経常利益4億35百万円（同38.5%増）、四半期純利益1億65百万円（同48.3%増）となりました。

※対前年増減率は参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第1四半期末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べて2億11百万円増加し52億31百万円となりました。主な要因は、売上預け金の増加（10億21百万円）や、現金及び預金の減少（9億26百万円）であります。

(固定資産)

当第1四半期末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べて1億40百万円増加し159億75百万円となりました。主な要因は、新店等の設備投資による有形固定資産の増加(2億31百万円)であります。

(流動負債)

当第1四半期末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べて7億30百万円増加し51億94百万円となりました。主な要因は新店やファミリー部門の活性化投資等の設備投資による設備関係支払手形（3億73百万円）の増加であります。

(固定負債)

当第1四半期末における固定負債の残高は、前事業年末と比べて4百万円減少し85百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期末における純資産の残高は、前事業年度末と比べて3億73百万円減少し159億27百万円となりました。主な要因は、配当金の支払5億43百万円、四半期純利益を1億65百万円計上したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、24億82百万円となりました。主な理由は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、5億14百万円となりました。その主な内訳は、税引前四半期純利益4億31百万円及び減価償却費14億84百万円の計上による資金の増加と、法人税等の支払7億61百万円による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、9億5百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出8

億94百万円、敷金及び保証金の差入による支出31百万円であり、新規出店や増床・改装及び遊戯機械の入替等既存店の活性化を行ったことによる支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、5億35百万円となりました。その主な内訳は、配当金の支払5億35百万円であり、
ます。

3. 業績予想に関する定性的情報

2009年4月6日に公表いたしました業績予想から現時点では変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、商品は「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法、貯蔵品は最終仕入原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、商品は「企業会計原則と関係諸法令との調整に関する連続意見書」第四に定める売価還元平均原価法(貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)、貯蔵品は最終仕入原価法(貸借対照表については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によりそれぞれ算定しております。

なお、この変更による当第1四半期会計期間に及ぼす影響額はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年5月20日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,482,456 | 3,409,390 |
| 売掛金 | 5,871 | 6,400 |
| 売上預け金 | 1,450,556 | 428,800 |
| 商品 | 311,320 | 279,407 |
| 貯蔵品 | 351,738 | 418,582 |
| その他 | 629,542 | 477,366 |
| 流動資産合計 | 5,231,486 | 5,019,947 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,452,630 | 1,489,080 |
| 遊戯機械(純額) | 8,533,413 | 8,238,198 |
| その他(純額) | 760,224 | 787,460 |
| 有形固定資産合計 | 10,746,268 | 10,514,739 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,544,876 | 1,602,093 |
| その他 | 61,405 | 65,680 |
| 無形固定資産合計 | 1,606,281 | 1,667,774 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金・差入保証金 | 2,239,799 | 2,248,648 |
| その他 | 1,382,789 | 1,403,369 |
| 投資その他の資産合計 | 3,622,589 | 3,652,018 |
| 固定資産合計 | 15,975,139 | 15,834,532 |
| 資産合計 | 21,206,626 | 20,854,479 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年5月20日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年2月20日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,052,964 | 906,817 |
| 未払費用 | 1,113,263 | 903,717 |
| 未払法人税等 | 351,671 | 791,463 |
| 賞与引当金 | 285,467 | 149,206 |
| 役員賞与引当金 | — | 36,448 |
| 役員業績報酬引当金 | 15,943 | — |
| 設備関係支払手形 | 1,363,939 | 990,587 |
| 閉店損失引当金 | 8,195 | 11,761 |
| その他 | 1,002,604 | 673,921 |
| 流動負債合計 | 5,194,049 | 4,463,924 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 3,001 | — |
| その他 | 82,540 | 90,270 |
| 固定負債合計 | 85,541 | 90,270 |
| 負債合計 | 5,279,591 | 4,554,194 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,747,139 | 1,747,139 |
| 資本剰余金 | 1,720,428 | 1,720,428 |
| 利益剰余金 | 12,526,650 | 12,905,319 |
| 自己株式 | △79,227 | △79,059 |
| 株主資本合計 | 15,914,990 | 16,293,827 |
| 新株予約権 | 12,044 | 6,458 |
| 純資産合計 | 15,927,035 | 16,300,285 |
| 負債純資産合計 | 21,206,626 | 20,854,479 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期累計期間 (自平成21年2月21日 至平成21年5月20日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 11,249,119 |
| 売上原価 | 9,965,357 |
| 売上総利益 | 1,283,762 |
| 販売費及び一般管理費 | 820,014 |
| 営業利益 | 463,747 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 201 |
| 機械仕入割戻 | 13,737 |
| その他 | 10,109 |
| 営業外収益合計 | 24,048 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 1,023 |
| 減価償却費 | 42,550 |
| その他 | 8,699 |
| 営業外費用合計 | 52,273 |
| 経常利益 | 435,523 |
| 特別利益 | |
| 役員賞与引当金戻入益 | 3,302 |
| 特別利益合計 | 3,302 |
| 特別損失 | |
| 閉店損失引当金繰入額 | 7,015 |
| 特別損失合計 | 7,015 |
| 税引前四半期純利益 | 431,810 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 350,578 |
| 法人税等調整額 | △83,902 |
| 法人税等合計 | 266,676 |
| 四半期純利益 | 165,134 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第1四半期累計期間 (自 平成21年2月21日 至 平成21年5月20日) |
|-------------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 431,810 |
| 減価償却費 | 1,484,408 |
| 固定資産売却除却損益 | 32,213 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 136,260 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △36,448 |
| 役員業績報酬引当金の増減額(△は減少) | 15,943 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 3,001 |
| 受取利息 | △201 |
| 支払利息 | 1,023 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 528 |
| 売上預け金の増減額(△は増加) | △1,021,756 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 34,930 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 146,146 |
| その他 | 49,014 |
| 小計 | 1,276,874 |
| 利息の受取額 | 201 |
| 利息の支払額 | △1,023 |
| 法人税等の支払額 | △761,297 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 514,755 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △894,397 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6,261 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,610 |
| 長期前払費用の増加による支出 | △19,711 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △31,928 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 37,667 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △905,718 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △168 |
| 配当金の支払額 | △535,802 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △535,970 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △926,933 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,409,390 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,482,456 |

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第1四半期累計期間(2008年2月21日～5月20日)

| 科目 | 前年同四半期 (2009年2月期 第1四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額(千円) |
| I 売上高 | 11,756,643 |
| II 売上原価 | 10,579,258 |
| 売上総利益 | 1,177,385 |
| III 販売費及び一般管理費 | 866,475 |
| 営業利益 | 310,909 |
| IV 営業外収益 | 8,816 |
| V 営業外費用 | 5,241 |
| 経常利益 | 314,483 |
| VI 特別利益 | 10,653 |
| VII 特別損失 | 35,317 |
| 税引前四半期純利益 | 289,819 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 160,947 |
| 法事税等調整額 | 17,530 |
| 四半期純利益 | 111,342 |

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期累計期間(2008年2月21日～5月20日)

| | 前年同四半期 (2009年2月期 第1四半期) |
|----------------------|----------------------------|
| 区分 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 289,819 |
| 減価償却費 | 1,516,710 |
| 固定資産除売却損益 | 17,835 |
| 長期前払費用償却額 | 19,732 |
| 賞与引当金の減少額 | 130,950 |
| 役員賞与引当金の減少額 | △41,215 |
| 受取利息 | △211 |
| 支払利息 | 2,055 |
| 売上債権の増加額 | △20,990 |
| 売上預け金の増加額 | △886,403 |
| たな卸資産の増加額 | △92,105 |
| 前払年金費用の減少額 | 6,163 |
| 仕入債務の増加額 | 282,057 |
| 未払費用の増加額 | 282,978 |
| その他 | △154,883 |
| 小計 | 1,352,494 |
| 利息の受取額 | 1,204 |
| 利息の支払額 | △2,055 |
| 法人税等の支払額 | △1,013,874 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 337,770 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,489,202 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 50 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △18,461 |
| 長期前払費用の増加による支出 | △18,627 |
| 敷金・差入保証金の増加による支出 | △33,430 |
| 敷金・差入保証金の減少による収入 | 26,527 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | △85,000 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,618,144 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増額 | 700,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △103 |
| 配当金の支払額 | △537,116 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 162,779 |
| IV 現金及び現金同等物の減少額 | △1,117,594 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,066,089 |
| VI 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,948,495 |

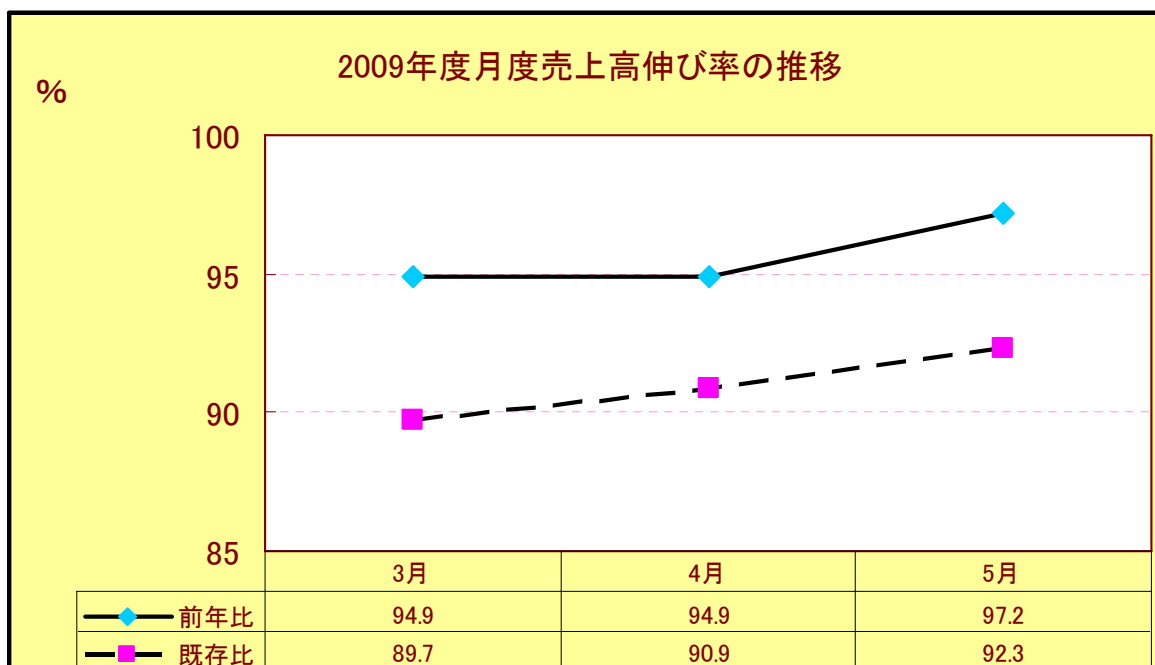
【参考資料】

2009年度第1四半期月次動向

(単位：百万円／%)

| | 3月度 | 4月度 | 5月度 | 第1四半期 |
|---------|-------|-------|-------|--------|
| 売上高 | 3,331 | 4,092 | 3,825 | 11,249 |
| 前年伸率 | 94.9 | 94.9 | 97.2 | 95.7 |
| 既存店伸び率 | 89.7 | 90.9 | 92.3 | 91.0 |
| (曜日調整後) | 91.3 | 90.9 | 89.6 | 90.8 |

※曜日調整後は、前年との曜日調整した実態に近い既存店売上高伸び率となります。



以上